

一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー

令和6年度 事業報告

1 総括

令和6年度は、物価高騰や燃油高が続いたものの、コロナ禍からの本格的な回復を受けて観光需要は堅調に推移した。一方、猛暑や大雨等の異常気象や、物流・バス業界の2024年問題による運輸コスト増や人手不足による便数減少等、これまでに経験したことがないような環境下の一年であった。

そのような中、当ビューローでは5月に改定した「いわき市観光まちづくりビジョン」に沿って各種事業に取り組んできた。

特にインバウンドに関しては、国（観光庁）の補助事業を受け、外部コンサルタントを登用し中長期的な戦略策定に着手するとともに、台湾をメインターゲットとした計3回にわたる現地商談会への参加や現地旅行会社への直接営業、福島空港を活用した会員による台湾ミッション等の活動を実施した。

またデジタルによる情報収集といわき市観光サイトやSNSを中心としたプロモーションを一層強化する一方、いわきFCの試合でのアウェイサポーター向けPR活動、高校総合体育大会サッカー競技男子の開催に合わせた観光案内等の実施、サイクルツーリズムの推進等、スポーツによる交流人口の拡大にも努めた。

さらには、大型クルーズ船入港に伴うツアー実施、次年度ふくしまプレDCを見据えたJR東日本との連携による誘客活動、テーマ別「まちあるき」や「産業遺産巡り」、「低山登山」、県いわき地方振興局からの受託による大学サークルの「フラ合宿」誘致等、本市の楽しみ方を提案することができた。

物産振興については、「常磐もの」を中心としたいわき産品の認知度向上や、ECサイト「いわきの逸品」による夏・冬ギフト展開、100年フードに認定されている「あんこう鍋（どぶ汁）」や市の魚「メヒカリ」等の食事処MAP作成による周遊・滞在促進、市外各種イベント参加等による対面PR活動、いわき大物産展の開催等、販売促進・販路拡大に努めた。また、いわき商工会議所と連携し「成功者を作る」ことを目的とした個別相談会等も実施した。

当ビューローが管理運営する「いわき市石炭・化石館」は、竪坑櫓の解体工事を終え4月25日に約2年ぶりに営業を再開した。また10月18日には開館40周年を迎え、記念セレモニーや企画展、講演会等の各種イベントを実施し、多くのお客様に来館いただくことができた。

以上、令和6年度は誘客・物産・施設運営の各分野で、会員の皆様をはじめ関係機関・団体とともに新たな段階（ステージ）に取り組むことができた。

令和7年度に向けては、取り巻く環境を踏まえ、会員一丸となって取組みをさらに発展させたい。

事業の実施報告は、次のとおり。

2 各事業部会長等会議

(1) 事業部会長等・執行部会議

- ・第1回執行部会議（5/10）：いわき市石炭・化石館
- ・第2回執行部会議（7/1）：いわき市石炭・化石館
- ・第3回執行部会議（9/17）：いわき市石炭・化石館
- ・第4回執行部会議（11/11）：いわき市石炭・化石館
- ・第5回執行部会議（1/20）：いわき市石炭・化石館
- ・第6回執行部会議（3/3）：いわき市石炭・化石館

(2) 地域・情報戦略部会

- ・第1回地域・情報戦略部会（担当副会長・部会長協議）（5/8）：いわき市石炭・化石館
- ・第2回地域・情報戦略部会（担当副会長・部会長協議）（6/27）：いわき市石炭・化石館
- ・第3回地域・情報戦略部会（10/24）：いわき市石炭・化石館

(3) 観光・誘客推進部会

- ・第1回観光・誘客推進部会（6/24）：いわき市石炭・化石館
- ・第2回観光・誘客推進部会（10/25）：いわき市石炭・化石館

(4) 地域・物産振興部会

- ・第1回地域・物産振興部会（6/13）：いわき市石炭・化石館
- ・第2回地域・物産振興部会（10/24）：いわき市石炭・化石館
- ・第3回地域・物産振興部会（2/5）：いわき市石炭・化石館

(5) いわき市石炭・化石館運営検討委員会

- ・第1回いわき市石炭・化石館運営検討委員会（9/13）：いわき市石炭・化石館
- ・第2回いわき市石炭・化石館運営検討委員会（12/18）：いわき市石炭・化石館

I 公益事業

1 いわき市石炭・化石館の管理運営／企画展・イベントの開催による誘客事業

約2年ぶりの営業再開、開館40周年を記念した各事業を展開し、誘客増に努めた。

(1) 再オープン

福島沖地震で被害を受けた豎坑櫓が解体され、約2年ぶりにGW前に再オープン。

- ① 日程：令和6年4月25日(木)
- ② 再オープン記念イベント
観光庁補助金を活用し、音と映像、なぞとき要素も加えた館内イベント「ほるるクエスト」をGW期間中に夜間特別開館し実施。（4/25～5/6：入館者1,224人）
- ③ 定期講座・ミニ企画展
学芸員による定期講座とミニ企画展のほか、新企画としてバックヤードツアーを定期的に実施。（13回講座実施/145人参加）

(2) 開館40周年記念事業

昭和59年(1984年)10月18日のオープンから40年を迎えることから、記念セレモニー、企画展、講演会、ワークショップ等を開催した。

- ① 記念セレモニー
挨拶後、安藤副市長、常磐炭田史研究会小宅副会長、鈴木直様、大場会長によるテープカットを行った。また、まこと幼稚園児のマーチングにより花を添えた。
・日程：令和6年10月18日(金) 8:45～9:00
- ② 記念企画展①
企画展を冠事業として展開し、来館者増に繋げた。
 - タイトル：世界にみとめられたいわきの化石たち
 - 開催日程：令和6年10月18日(金)～令和7年1月13日(月)
 - 場 所：いわき市石炭・化石館 講堂
 - 展示内容
古生代から第四紀までのほぼすべての地層が見られる化石の宝庫「いわき」で見つけた化石を紹介。

③ 記念企画展②

企画展第二弾として、新紙幣発行を記念し、渋沢栄一氏といわきのつながりを展示。

- タイトル：渋沢栄一と近代のいわき
- 開催日程：令和6年11月2日(土)～※期間延長し現在も継続中
- 場 所：いわき市石炭・化石館 模擬坑道
- 展示内容
新一万円札の人物デザインとして採用された渋沢栄一と、常磐線の開通等近代いわきの産業発展との関わりをミニ展示で紹介。

④ 記念講演会

40周年記念として、著名人による講演会を開催した。(計6回実施/計205人参加)

- 第1回
 - ・日時：令和6年10月19日(土) 14:00～15:30
 - ・講師：佐藤たまき氏：神奈川大学理学科教授
 - ・演題：フタバスズキリュウが教えてくれること
- 第2回
 - ・日時：令和6年10月20日(日) 14:00～15:30
 - ・講師：嶋崎尚子氏：早稲田大学文学学術院文学部教授
 - ・演題：炭鉱の学習・研究の現在：炭鉱から何を学ぶか
- 第3回
 - ・日時：令和6年11月16日(土) 14:00～15:30
 - ・講師：真鍋真氏：国立科学博物館副館長
 - ・演題：絵本から始める最新恐竜学
- 第4回
 - ・日時：令和6年11月23日(土) 14:00～15:30
 - ・講師：関内幸介氏：いわき地域学会幹事
 - ・演題：渋沢栄一と近代のいわき
- 第5回
 - ・日時：令和6年12月7日(土) 14:00～15:30
 - ・講師：国府田良樹氏：神栖市歴史民俗資料館 学芸員
 - ・演題：いわきの化石発掘とその後～イワキゾウを中心に
- 第6回
 - ・日時：令和6年12月14日(土) 14:00～15:30
 - ・講師：猪瀬弘瑛氏：福島県立博物館主任学芸員
 - ・演題：双葉層群の化石と最新情報

⑤ 記念ワークショップ

いわき自然史研究会の協力によるワークショップを開催した。

- 超貴重ないわき産コハクを使ったアクセサリ作り
 - ・第1回：令和6年11月17日(日) 10:00～12:00
 - ・第2回：令和6年12月22日(日) 10:00～12:00
 - ・参加料：1,000円
- 化石のレプリカをつくろう
 - ・令和6年10月27日(日) 13:30～15:30
 - ・参加料：1,000円

⑥ その他

- 恐竜モニュメントの展示
- トリックアート看板の設置
- 竪坑櫓紹介動画の作成

(3) 入館者数

103,189名(4/25～3/31) ※令和元年度：90,774名 113.7%

Ⅱ 地域活性化事業（その他事業）

1 地域・情報戦略部会

(1) デジタルプロモーション事業

これまで蓄積してきたデータを活用し、いつ・どこから・属性・キーワード等の確なターゲティングでデジタル広告を利用し誘客を図った。

① 国内でのデジタル広告の継続と展開

② デジタルプロモーションの強化

ターゲット（地域や年齢、性別等）に合わせ、YouTube や Instagram 等 SNS を活用したプロモーションの強化。

配信期間	内容	広告料(円)	表示回数	クリック数	クリック率	クリック単価
3/16～4/14	桜特集：リスティング 広告		25.7 万	8,526	3.3%	12.0 円
4/15～5/5	いわきあるき春：Fb・Ig 広告	100,000	22.6 万	2,976	1.3%	34.0 円
4/15～5/4	ほるるクエスト：ディスプレイ広告	100,000	9.3 万	2,059	2.2%	48.5 円
4/26～5/5	ほるるクエスト：YouTube 広告	50,000	8.2 万	※3.4 万	41.4%	1.5 円
6/17～6/30	いわきおどり：ディスプレイ広告	100,000	72.9 万	4,604	0.6%	21.7 円
7/12～7/27	夏ギフト：ショッピング 広告	100,000	13.9 万	2,387	1.7%	41.8 円
9/28～10/12	いわき大物産展：ディスプレイ広告	100,000	72.0 万	3,066	0.4%	32.6 円
10/16～10/25	ほるる 40 周年記念	50,000	55.4 万	2,459	0.4%	20.3 円
10/19～12/8	いわきあるき秋：Fb・Ig 広告	30,000	4.1 万	1,022	2.4%	29.3 円
11/5～11/24	冬ギフト：ショッピング 広告	100,000	18.3 万	3,210	1.8%	31.1 円
2/8～3/29	ふくしま DC 特別ショートドラマ リスティング・ディスプレイ広告	480,000	64.7 万	2.2 万	3.5%	21.8 円

※YouTube 広告においては、クリック数→視聴回数 クリック率→視聴率 クリック単価→視聴単価

(2) デジタルマーケティング事業【専門事業者株mov との継続した連携】

継続した情報の収集により、動向の分析によるターゲットの設定やターゲットの開拓を実施した。また、ビューローが運営する HP や SNS 等（オウンドメディア）の活用と分析も行った。

① 各サイトアクセス（ページビュー）【()は昨年度】

項 目	ページビュー	備考
いわき市観光サイト	4,105,698 (4,180,733)	微減であるが、広告配信等も活用しながら効果的な情報の掲載・発信で多数のページが閲覧された。
いわき市石炭・化石館	542,769 (326,936)	再オープンや SNS での継続した情報発信、開館 40 周年記念イベント等の実施によりアクセス増。
いわきの逸品	242,430 (280,918)	ギフト開催時以外でのアクセス数が少なかったため微減。

② 各 SNS 状況

項 目	リーチ数	フォロワー数	増加フォロワー数	備考
Facebook	369,643	4,772	193	媒体によってフォロワー数の増加率には差が出たが、広告等も活用しながらコンスタントな情報発信ができた。
X ※Twitter	7,483,391	17,690	1,753	
Instagram	176,954	6,198	1,529	

(3) キービジュアル作成事業

観光誘客や受入サービスのための観光パンフレットやポスター、観光 PR 動画を作成する。また、多言語による観光パンフレットも整備した。

種類	部数等	内容
ルートマップ	30,000 部	一部修正し増刷
パンフレット	16,000 部	「来たぞ！いわき」ガイドブックの増刷
多言語パンフレット	各 3,000 部	英語、繁体字（台湾向け）パンフレット翻訳・印刷
IWAKI 100 のさくら	3,000 部	増刷
IWAKI 50 の花・紅葉	2,000 部	新規作成

(4) ビッグデータ等各デジタルデータを活用し継続した訪問客動向調査事業

ビッグデータを活用し、動向調査と各種データを収集した。また、収集した情報を共有し、各事業に反映させた。

- ① 楽天と連携した宿泊状況や属性の調査
- ② 東北観光推進機構と連携した東北観光 DMP（データマネジメントプラットフォーム）による消費購買分析等の調査

2 観光・誘客推進部会

(1) 東北観光推進機構や県と連携したインバウンド(台湾等)に向けた営業活動

「いわき」の知名度向上のため、情報発信と合わせてプロモーション活動を実施した。

- ① 県や地元関係団体と連携し、福島空港の台湾チャーター便運行等を契機とした現地旅行博への参加や現地旅行会社への営業活動
- 現地旅行会社との商談会・営業活動

日程	事業名	内容
7/2(火)～7(日)	福島県台湾観光商談会・「台湾市内旅行会社」営業活動	台湾旅行会社 7 社訪問。 県主催商談会 17 社。
12/4(水)～10(火)	令和 6 年度インバウンド誘客促進事業個別相談会・日本東北遊楽日 2024	市事業。市内ゴルフ関係者と参加。 台湾旅行会社 10 社訪問。 商談会 29 社。
12/6(金)～10(火)	令和 6 年度台湾観光ミッション	ビューロー主催、会長参加。 台湾旅行会社 2 社訪問。

○ 令和 6 年度台湾観光ミッション

目 的	訪日観光誘客における受け入れ策に万全を期すことを目的に、関係機関の皆様と共に台湾を訪問し、参加者全員による「日本東北遊楽日」視察や主要会社への訪問を実施した。
日 時	12/6(金)～10(火) 4泊5日
参加者	いわき観光まちづくりビューロー会員事業者 5名
内 容	各種営業活動

- ② 観光庁補助事業「世界に誇る観光地を形成するための DM0 体制整備事業」の活用
インバウンド誘客に向け、外部専門人材の登用によるインバウンドに関するデータの分析とそれに基づく戦略策定のための検討会を設置した。

○ 検討会メンバー

No.	所属	役職	氏名
1	いわき湯本温泉旅館協同組合	理事長	薄羽 裕一
2	いわき市旅館・ホテル業連絡協議会	会長	稲田 幹夫
3	常磐興産(株)営業統括第一部	グループリーダー	三谷 恵吾
4	(株)ジェイ・ケイ・インフォメーション	業務統括局長	古川 清
5	東日本国際大学 東洋思想研究所	准教授	三浦 健一
6	いわき市役所観光振興課	係長	松本 拓
		主任	石田 将也
7	いわき商工会議所	経営支援グループ	本多 麻里
8	外部専門人材 (株)RPI	マネージャー	岩崎 尚子

○ 実施内容

日 程	内 容
第 1 回 6/25(火)	<u>現状の確認と各団体の取組についての意見交換</u> ・ 国、県の動き説明 <インバウンド誘客におけるいわきの課題> ・ 情報発信不足 ・ 交通手段、交通に関する情報の不足 (FIT 向け二次交通) ・ 惹きつけるキラーコンテンツがない <誘客ターゲット> ・ 県がターゲットとしており福島空港定期チャーター便運行を捉え先ずは台湾 <当日の発言> ・ 茨城・福島・東北を周遊する団体ツアーの取り込み ・ 福島空港、茨城空港発着の団体ツアーの取り込み ・ 現地 AGT との関係強化 ・ 市内に在住する台湾関係者の掘り起こし、縁ある人から現地向けた情報等の発信等、関係性に着目した誘客のきっかけを探る
第 2 回 7/22(月)	<u>台湾旅行社を招いての意見交換</u> <ビッグハートインターナショナル 小野氏 紹介> 現在、昇漢旅遊旅行社で日本営業部門、台湾観光ビジネスの発掘を行っている <台湾の人に訴求できるコンテンツについて> ・ SNS 上では、ラーメン、絶景ポイント (海岸線等) ・ 情景を映像で発信 ・ 台湾ではサイクリング、ゴルフ等、フレーズの受けが良い ・ 関心がありそうな資源、アクティビティを見定める
事務局 会議 8/22(木) 9/24(火) 2/3(月)	<今後の具体的な対応について> ・ 多言語対応や SNS による情報発信 ・ 現地団体・旅行会社との交流、メディアの招致、縁づくり ・ インバウンド向けコンテンツの開発、磨き上げ (サイクリング、サッカー、白水阿弥陀堂、ガストロノミー等) ・ モデルコースの造成 等、いつまでになにをやるのか今後の検討会にて議論予定
第 3 回 11/6(水)	<u>上記を踏まえ策定する戦略素案の確認</u>
第 4 回 2/19(水)	・ 台湾営業活動の情報共有 ・ 多言語、SNS 発信方法等について ・ 議論の場として都度関係者を招き今後も定期的開催

(2) テーマ別観光推進事業（ガイド付ツアーの造成）

いわきの素材として、まちあるき・登山・産業遺産等を関係団体と連携し、十分な周知期間と周知方法の工夫によってツアーを通して認知度向上を図った。また、サイクル等新たな素材の発掘にも取り組んだ。

① テーマ別ツアー

No.	テーマ	内容	回数	参加人数
1	まちあるき（いわき駅・湯本駅周辺等）	いわき名物ガイド（4名）を活用したツアー（神社仏閣、自然散策、震災学習等）	48回	139人
2	低山登山	県山岳連盟いわき支部と連携した低山登山を中心としたツアー（朝日山・仏具山・八潮見城・往生山・明神山・滝富士・愛宕山）	6回	45人
3	mini mini さんぽ	ヘリテージツーリズム協議会と連携した産業遺産を巡るツアー	22回	71人
計			76回	255人

② JR 東日本と連携した「駅からハイキング」

No.	日程	コース名	コース	参加人数
1	4/1(月)～7(日)	広がる田園風景は昔と変わらぬ原風景、社寺に咲く桜を巡る・ゆっくり3時間コース	いわき駅→桜の名所散策→草野駅	19人
2	4/1(月)～7(日)	いわき駅周辺の歴史散策・ゆっくり3時間コース	いわき駅→磐城平城→飯野八幡宮→いわき駅	34人
3	10/5(土)・6(日)	磐城平城下町に響く音楽に耳を傾けながら平の街中をめぐろう！	いわき駅→街なかコンサート→いわき駅	8人
4	11/2(土)	水害に見舞われた内郷町をめぐり、今も残る歴史・遺産を見つけ歩く～産業遺産特別公開～	内郷駅→住吉一坑跡→白水阿弥陀堂→内郷駅	中止

③ その他ツアー

No.	日程	コース名	コース	参加人数
1	5/11(土)	日本最大級5万株のクマガイソウ（巡回シャトルバス）	いわき市内主要箇所（発）→田人クマガイソウ群生地	14人
2	5/12(日)	日本最大級5万株のクマガイソウとローズガーデンに咲く600種のバラ	田人クマガイソウ群生地→ブライダルタウン「コリーナ」→JAファーマーズマーケットいがっぺ	38人

(3) スポーツを通じた観光交流人口の拡大

スポーツをきっかけに、市内滞在や周遊の促進を図るため、プロモーションや各種プランを提案した。

① いわき FC との連携（フラ・温泉効能の PR）による滞在・周遊促進

- いわき観光共同キャンペーン、いわき FC、いわき湯本温泉旅館協同組合との連携
いわき FC の選手（トップチーム）やスタッフを対象として、「いわき湯本温泉」の特長と正しい温泉入浴方法を、日本温泉保養士協会の協力で説明した。また温泉入浴前後のストレスチェックと筋肉の硬度測定を実施し、ほとんどの参加者の数値に大きな改善が見られ「いわき湯本温泉」の優れた効果効能を確認し、PR に努めた。

- ・ 日 程：8/9(金)、8/28(水)、10/23(水)ほか
- ・ 場 所：J ヴィレッジ、いわき FC パーク、古滝屋、こいと旅館、吹の湯
- ・ 参加者：いわき FC トップチーム選手、スタッフ

○ いわき FC「サポーターウェルカム事業」福島民友新聞社との連携

ホーム or アウェイ	実施時期	会場	アウェイサポ 人数	対応
2024 ホーム	4/13(土)：清水エスパルス	ハワイアンズ スタジアムいわき	1,000 人	観光・物産 PR 販売／アンケート、X フォ ロー&リポス トキャンペー ン
	5/ 3(金)：ジェフユナイテッド千葉		650 人	
	6/ 2(日)：ベガルタ仙台		1,100 人	
	6/16(日)：ヴァンフォーレ甲府		350 人	
	6/29(土)：横浜 FC		400 人	
	7/ 6(土)：大分トリニータ		220 人	
	8/ 4(日)：ブラウブリッツ秋田		150 人	
	8/10(土)：愛媛 FC		100 人	
	9/15(日)：V・ファーレン長崎		200 人	
	9/29(日)：栃木 SC		420 人	
	10/26(土)：水戸ホーリーホック		800 人	
	11/10(日)：ザスパ群馬		330 人	
2025 ホーム	2/15(土)：ジェフユナイテッド千葉	ニッパツ三ツ沢球技場	600 人	
	3/ 2(日)：徳島ヴォルティス		70 人	
	3/ 9(日)：サガン鳥栖		400 人	
	3/23(日)：FC 今治		70 人	
2024 アウェイ	4/ 7(日)：横浜 FC	カセキスタジアムとちぎ	5,300 人	観光・物産 PR 販売／アンケート
	4/28(日)：栃木 FC	正田醤油スタジアム群馬	6,350 人	
	5/18(土)：ザスパ群馬		3,600 人	

※ ホーム戦は、アウェイサポーター専用ゲートの前でブース展開

※ ホーム戦人数は、アウェイサポーターの人数

※ アウェイ戦人数はホームサポーターの人員

② 全国高校総合体育大会（インターハイ）男子サッカー競技の開催に伴う受入

開催期間	7/27(土)～8/3(土)
開催場所	ハワイアンズスタジアム、Jヴィレッジ、Jヴィレッジスタジアム 他
受入内容	大会会場での観光 PR・アンケート実施及び物産販売
入 場 者	19,822 名
宿 泊	選手・スタッフ市内 26 施設に宿泊（43 施設）
特設ページ	アクセス数： 4,308 件
結 果	全国からの観戦客があり、宿泊や飲食等の経済効果があった。 当日の観光案内や物産販売は、僅かではあったが、アンケート結果（125 サンプル）からは、試合観戦前後で観光をする方やお土産購入の予定は確認できた。 次年度に向けた関係者との情報共有や受入体制の整備に努める。

③ サイクルツーリズムの推進

サイクリストっぷやサイクリイベントの情報発信、ナショナルサイクルルート認定を目指した受入の整備、ふくしま浜通りサイクルルート推進協議会との連携。いわき市総合観光案内所でのサイクリスト受入体制整備（工具箱設置 1/25～）等も実施。

(4) 県等と連携したコンベンション・教育旅行誘致活動・ホープツーリズム推進

① 補助金の活用による誘致促進

営業日	営業先	訪問数
7/17(水)～19(金)	・東北観光推進機構主催商談会（東京会場） ・都内旅行会社	14 社
10/2(水)～4(金)	・東北観光推進機構主催商談会（名古屋会場） ・愛知県名古屋市、三重県津市、四日市市の旅行会社	13 社

② 県・地域（施設等）と連携による誘致促進

日程	商談会	行程
6/20(木)～21(金)	教育旅行推進委員 浜通り視察	東日本大震災・原子力災害伝承館→請戸小学校→ふれあいセンタ ーなみえ→道の駅なみえ→水産資源研究所→相馬市防災備蓄倉庫

(5) その他必要な営業活動等（プロモーション）

① クルーズ船誘致に係る市内周遊プランの提案

No.	寄港日	クルーズ船	場所	乗船人数	受入内容
1	9/9(月)	飛鳥Ⅱ	小名浜港3号 ふ頭	649人	ハワイアンズダンシングチーム、ふくしまHAPPY隊、高校生フラガールによるステージイベント及び物産販売。石炭・化石館への来館。
2	9/14(土)	にっぽん丸		355人	

② オプショナルツアー誘致・協力

【飛鳥Ⅱ】	① 国宝白水阿弥陀堂と昭和の時代を思い出す石炭・化石館ほるる（58名参加） 白水阿弥陀堂→いわき市石炭・化石館ほるる→小名浜港
	② スパリゾートハワイアンズポリネシアンショー鑑賞（246名参加） スパリゾートハワイアンズ→小名浜港
	③ いわき震災伝承みらい館と三崎潮見台（25名参加） いわき震災伝承みらい館→三崎潮見台→ら・ら・ミュウ→小名浜港
	④ 自由気ままにタクシープラン（13名参加）
【にっぽん丸】	① ホープツーリズムコース（30名参加） 東日本震災伝承館→浪江請戸小→道の駅なみえ→浅野燃糸→小名浜港
	② 会津若松コース（91名参加） 鶴ヶ城→渋川問屋→七日町通り→小名浜港
	③ スパリゾートハワイアンズコース（81名参加） いわき市石炭・化石館、記念植樹→スパリゾートハワイアンズ→小名浜港
	④ 須賀川・あぶくま洞コース（26名参加） 特撮アーカイブセンター→円谷幸吉メモリアルアリーナ→梨狩→あぶくま洞→小名浜港
	⑤ ゴルフコース（6名参加） 小名浜オーシャンゴルフクラブ→小名浜港

3 地域・物産振興部会

(1) EC事業の強化とリアル催事でのPR拡大

- ① ユーザーの使いやすさ、購入の利便性の改善による購買強化
ECサイトの改善を行い、特にギフト商品の利便性向上に努めた。
- ② 商品を活用したレシピ動画によるPR強化
- ③ ECサイト強化のためのサイトと連動したデジタル広告(ショッピング広告)の活用

(2) 物産プロモーションによる販売促進事業

ギフト商品の造成や市内外での各種物産展を通じた販売促進に努めた。

① 夏・冬ギフト商品の販売強化

	販売期間	ギフト数	販売個数	売上(円)	売上前年比
夏ギフト	7/5(金)～8/12(月)	46	1,016	3,956,021	221.9%
冬ギフト	11/1(金)～12/15(日)	48	988	4,255,410	112.6%

② 首都圏を中心としたイベント等での地場産品 PR 強化

No.	開催期間	イベント名称	開催場所	売上(円)	備考
1	4/7(日)	FC 横浜戦	神奈川県横浜市	153,300	
2	4/13(土)	清水エスパルス戦	ハワイアンズスタジアムいわき※ハワスタ	98,850	
3	4/19(金)～21(日)	第 78 回日本選手権 競輪イベント	東京都千代田区	173,300	
4	4/20(土)・21(日)	延岡のぼりざる物産展	宮崎県延岡市	315,750	
5	4/28(日)	栃木 FC 戦	栃木県宇都宮市	78,360	
6	5/3(金)	ジェフユナイテッド千葉戦	ハワスタ	87,250	
7	5/25(土)・26(日)	ふじさわ産業フェスタ	神奈川県藤沢市	185,100	
8	5/18(土)	ザスパ群馬戦	群馬県前橋市	87,450	
9	6/2(日)	ベガルタ仙台戦	ハワスタ	80,300	
10	6/8(土)	東大先端研連携協定自治体マルシェ	東京都目黒区	121,950	観光振興課対応
11	6/15(土)・16(日)	JA 三鷹緑化センターいわき大物産展	東京都三鷹市	149,640	
12	6/16(日)	ヴァンフォーレ甲府戦	ハワスタ	55,700	
13	6/20(木)	全国肢体不自由児施設施設長・事務長会議	ワシントンホテル椿山荘	77,100	
14	6/29(土)	横浜 FC 戦	ハワスタ	39,300	
15	7/6(土)	大分トリニータ戦	ハワスタ	29,800	
16	7/21(日)	ふくしまフェスタ	東京都渋谷区	21,600	
17	7/25(木)・26(金)	第 27 回新橋こいち祭	東京都港区	301,800	
18	7/27(土)	第 52 回高萩まつり	茨城県高萩市	14,100	観光振興課対応
19	7/27(土)～8/3(日)	インターハイ(サッカー競技大会男子)	ハワスタ/J ヴァレージ	185,100	
20	8/4(日)	ブラウブリッツ秋田戦	ハワスタ	20,500	
21	8/10(土)	愛媛 FC 戦	ハワスタ	14,600	
22	8/18(日)	第 14 回北茨城市民夏まつり	茨城県北茨城市	76,000	観光振興課対応
23	8/20(火)	いわき市在京・地元各界交流の夕べ	東京都港区	54,200	
24	8/24(土)・25(日)	麻布十番納涼まつり	東京都港区	2,075,340	
25	9/9(月)	クルーズ船飛鳥Ⅱ寄港	小名浜港	288,350	
26	9/14(土)	クルーズ船にっぽん丸寄港	小名浜港	178,050	
27	9/15(日)	V・ファーレン長崎戦	ハワスタ	27,300	
28	9/21(土)・22(日)	ハイウェイフェスタとうほく 2024	宮城県仙台市	19,100	
29	9/29(日)	栃木 SC 戦	ハワスタ	83,700	
30	10/12(土)・13(日)	みなと区民まつり	東京都港区	210,000	
31	10/18(金)	第 23 回フェスティバルーン	東京都港区	107,200	
32	10/19(土)・20(日)	浜フェス 2024	東京都港区	274,650	
33	10/26(土)	水戸ホーリーホック戦	ハワスタ	79,500	
34	10/26(土)・27(日)	ゆりほんスマイルフェスタ 2024	秋田県由利本荘市	94,700	観光振興課対応
35	10/29(火)	港区長寿の集い	東京都港区	565,400	

36	10/30(水)・31(木)	全国交流物産展 in 新橋	東京都港区	195,100	
37	11/3(日)	豊洲市場まつり 2024	東京都江東区	94,500	
38	11/10(日)	ザスパ群馬戦	ハワスタ	80,000	
39	11/14(木)・15(金)	2024 新橋イルミネーションフェスタ	東京都港区	203,300	
40	11/23(土)・24(日)	JA 三鷹緑化センターいわき市物産展	東京都三鷹市	146,000	
41	11/24(日)	ALOHA AEONMALL in Tohoku 2024	宮城県利府町	32,000	
42	2/2(日)	NHK 交響楽団定期演奏会	いわきアリオ	96,400	観光振興課対応
43	2/15(土)	ジェフユナイテッド千葉戦	ハワスタ	60,650	
44	3/2(日)	徳島ヴォルティス戦	ハワスタ	9,550	
45	3/7(金)・8(土)	夜明け市場 in KOGANEI	東京都小金井市	84,500	
46	3/8(土)	第9回全国あんこうサミット	茨城県北茨城市	283,200	観光振興課対応
47	3/9(日)	サガン鳥栖戦	ハワスタ	26,950	
48	3/13(木)・14(金)	横浜市再エネ連携自治体交流物産展	神奈川県横浜市	245,000	
49	3/23(日)	今治 FC 戦	ハワスタ	9,150	

③ いわき物産展開催による地場産品 PR 強化

○いわき大物産展

会員事業者や交流都市の商品等ならびに「常磐もの」を活かした産品の認知度向上を目的に開催。当日は、ステージイベントも実施し賑わいを創出した。

実施日	10/12(土)・13(日) 10:00～16:00
場 所	アクアマリンパーク
内 容	全 57 団体(昨年 49 団体)出店。常磐もの 10 団体／市内飲食 12 団体／市内物販 6 団体／工芸体験 5 団体／友好都市 11 団体／PR ブース 8 団体／磐越自動車道沿線都市交流会議 5 団体／いわき市技能職団体連絡協議会：1 日あたり 8 ブース展開。
来場者	20,000 人 (12 日 9,000 名、13 日 11,000 名) ※2 日とも晴天
売 上	12,795,070 円

○いわきサンシャインマラソン物産展

実施日	2/23(日) 9:00～15:00
場 所	アクアマリンパーク
内 容	市内飲食ブース 13 団体／市内物販ブース 1 団体
来場者	2,500 人
売 上	1,663,200 円

(3) 誘客に結び付く体験プログラムや商品開発

インバウンドを見据えた産品を活用した魅力的な産品の開発や体験プログラムを造成し、市外・海外からの誘客を目指すため実施。

① 食や産品をテーマとした体験プログラムの造成

○遠野和紙づくり体験／スノードーム作り体験

○いわき名物のお土産開発 (湯本温泉観光協会との連携)

② 成功者を作る支援

いわき商工会議所との連携のもと、特産品や観光土産品として市民や観光客に選ばれる産品を発掘・育成し、成功者を作る支援を行った。

○セミナー・ワークショップ・相談会等 商品作りの勉強会

No.	開催日	場所	内容	参加事業者
1	6/28(金)	いわき産業創造館	「新商品開発セミナー」 講師：茂井康宏 氏	28 事業者

2	7/24(水)	いわき商工会議所	「営業作戦会議ワークショップ」 講師：山田英司 氏	9 事業者
3	9/9(月)～12(木)	いわき商工会議所	「いわきの新名物開発支援プロジェクト 個別相談①」 講師：茂井康宏 氏	8 事業者
4	10/8(火)～10(木)	いわき商工会議所	「いわきの新名物開発支援プロジェクト 個別相談②」 講師：茂井康宏 氏	8 事業者
5	11/5(火)	いわき商工会議所	「中間報告会」	7 事業者
6	12/3(火)～5(木)	いわき商工会議所	「個別相談会」	8 事業者
7	2/5(水)	いわき商工会議所	「商品完成・報告会」	8 事業者

※ 完成商品は令和7年度の事業等で支援していく。

4 受託事業

ビジョンに掲げるそれぞれの目標を達成するため、当ビューローがその専門性に基づき事業を推進。

(1) 観光誘客促進事業（いわき市総合観光案内所運営、海開き式典開催、いわきおどり運営）

【市観光振興課】

① いわき市総合観光案内所運営

来所、電話等での問合せ対応のほか、HP や SNS での情報発信に努めた。

- 営業時間：10:00～18:00（12/31・1 / 1 のみ休所）
- Facebook：毎日1～2件更新
- X：毎日2～3件更新
- 件 数

内 容	電話問合せ／来所	1 日平均	備 考
件 数	1,246／3,396	3.4／9.4	開所日数 363 日

② 海開き式典開催

市内4か所（勿来、四倉、薄磯、久之浜・波立海水浴場）が開設され、メインの海開き式典を勿来海水浴場で開催した。

○ 海開き式典

実 施 日	7/20(土) 10:00～11:00
実施場所	勿来海水浴場
内 容	第12回フラガールズ甲子園出場4校の生徒53名が参加し、アトラクションとしてフラを披露。 神事・式典・海開き宣言・テープカット・初泳ぎを実施。

○ 海水浴期間等

海水浴期間	7/20(土)～8/18(日) 30日間
海 水 浴 場	市内4か所（勿来、四倉、薄磯、久之浜・波立海水浴場）
入 込 客 数	35,646人（4か所の海水浴場合計）

③ いわきおどり運営事業

実 施 日	8/8(木) 16:40～20:25
実施場所	いわき駅前大通り
参 加 者	躍り手 96チーム 5,000人
入込客数	16,000人

(2) フィルム・コミッション推進事業業務【市観光振興課】

専任の1名を雇用し、ロケ誘致のためのプロモーション活動やロケハンの協力、撮影許可申請等の支援やエキストラ等の各種手配に努めた。

(3) 教育旅行・コンベンションプロモーション事業【市観光振興課】

① 特設ページの作成

いわき市観光サイト内に教育旅行・コンベンション・バス助成の各種補助金の特設ページを設置し、各種補助金活用を促進した。

② チラシの作成

いわき市教育旅行ガイドブック 500 部、教育旅行・コンベンションの各種補助金のチラシを作成し、営業活動等での活用により、各種補助金の利用促進を図った。

③ プロモーション営業活動

【観光・誘客推進部会事業報告に掲載】

④ 教育旅行のプロモーション動画の作成

震災学習や環境学習、自然や産業等、市内で学べるスポットを紹介した。

(4) いわき産水産物魅力アップ事業『「常磐もの」認知度向上及び販売促進業務』【市水産振興課】

公式ホームページ「常磐もの」を運営し、情報発信を行うとともに、イベント等への出展による水産加工品の販売促進に努めた。さらには、毎月7日の「さかなの日」協力店の紹介等を通して、「常磐もの」に関する消費者等の認知度向上や水産物等の販売促進・消費拡大を図った。

① 「さかなの日」協力店舗数（延べ 678店）

② 常磐もの HP の運営【()は昨年度】

ユーザー数	セッション	ページビュー
90,416 (106,882)	110,520 (130,814)	196,685 (264,070)

③ 「常磐もの」に係る各種取材活動の実施

○取材回数 22 回（出漁、水揚げ、商品発売、朝市等）

④ 「豊洲市場まつり 2024-美味集結！市場の元気を皆様へ-」への参加

復興ブースとして出展し、通常の物販の他、豊洲市場で手配してくれたキッチンカーによるさんまのポーポー焼き、目光の唐揚げの販売も実施。

○日程：令和6年11月3日(日)

○売上：94,500 円。

⑤ いわき常磐もの 写真投稿キャンペーン

常磐ものを使用した料理の写真を投稿してもらい、たくさんの人に常磐もののおいしさと魅力を伝えるため実施した。

○日程：令和6年12月2日(月)～令和7年1月31日(金)

(5) いわき市木づかい住宅ポイント事業交換商品取扱等業務【市林業振興課】

いわき市産木材の積極的な利用促進を図るため、新築や増改築または購入した方々に付与されるポイントを市内の観光や農林物産等の商品と交換する業務を行った。

① 最大 50 件（1 件 1 世帯）中／実績 41 件

交換商品 1,050 商品

② カタログ掲載商品数：178 品

(6) 合宿による若者の交流人口拡大・地域振興事業（フラ合宿）業務

【県いわき地方振興局】

① 目的

ハワイアンズ・湯本温泉を中心とした地域の活性化を図るため、関東・関西地域大学生フラサークルを招聘しモニターツアーを実施。フラの聖地としてのいわきの魅力を感じてもらい、継続的ないわきでの合宿につなげることを目的とした。

※ 参考：福島県は令和４年度自転車合宿事業、令和５年度吹奏楽合宿事業を実施。

② 参加校

No.	日程	参加大学	参加人数
第１回	9/2(月)～4(水)	立教大学、明治学院大学、東邦大学、同志社大学	12人
第２回	9/9(月)～11(水)	東京家政大学、上智大学、神田外語大学	9人
第３回	9/17(火)～19(木)	津田塾大学、青山学院大学、早稲田大学、慶應義塾大学、関西学院大学	14人
-	2/26(水)～28(金)	法政大学※第１２回全国学生フラ・フェスティバル合宿プランに参加	10人

③ 実施行程（第１回～第３回）

１日目	スパリゾートハワイアンズにて「フラ講師との交流」・「館内見学」
２日目	スパリゾートハワイアンズにて「タヒチアン体験」・「リボンレイ製作体験」 いわき湯本温泉吹の湯旅館にて「メイク講座」・「フラ女将との交流」
３日目	介護施設はなまる共和国にて「慰問活動（フラ披露）」 市内観光（ら・ら・ミュウ、アクアマリンふくしま、いわき市震災伝承みらい館）

(7) クルーズ船おもてなし事業

【観光・誘客推進部会事業報告に掲載】

5 補助事業

(1) コンベンション補助金【市補助金活用】

市内でコンベンションを開催する団体に対し、その経費の一部を助成した。

No.	開催日	コンベンション名	申請会社	宿泊者数	助成金額（円）
1	7/10(水)・11(木)	2024年度東北六県商工会議所女性会連合会総会	いわき商工会議所女性会	150人	150,000
2	9/4(水)・5(木)	第13回環境放射能除染学会	環境放射能除染学会	100人	150,000
3	2/8(土)～10(月)	The 22nd Course For Academic Development of Psychiatrists	日本若手精神科医の会	100人	150,000

(2) 教育旅行補助金【市補助金活用】

市内で教育旅行を実施する旅行事業者に対し、その経費の一部を助成した。

No.	催行日	学校名	申請事業者	宿泊者数	助成金額（円）
1	5/7(火)～9(木)	登別市立鷺別中学校	近畿日本ツリスト株式会社 苫小牧営業所	81人	81,000
2	5/21(火)～23(木)	愛知県立明和高等学校	近畿日本ツリスト株式会社 名古屋教育旅行支店	120人	120,000

3	7/4(木)・5(金)	名取市立増田中学校	(株)JTB 仙台支店	280 人	200,000
4	9/26(木)・27(金)	栃木県立益子特別 支援学校中等部	(株)アキマ観光	17 人	17,000
5	11/7(木)・8(金)	角田市立角田中学校	東武トップツアーズ(株) 仙台支店	144 人	144,000
6	11/12(火)～15(金)	三重県立鈴鹿高等学校	(株)日本旅行 四日市営業所	230 人	200,000

(3) 観光庁補助事業「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業」
【観光・誘客推進部会事業報告に掲載】

6 他団体との連携

(1) いわき観光共同キャンペーン実行委員会

構成団体（市・いわき商工会議所・常磐興産(株)・いわき湯本温泉旅館協同組合）との連携によるプロモーションや観光等キャラバン等を実施した。

○ イベントや観光等キャラバン等の実施

実施日時	場 所	内 容
5/25(土)・26(日)	藤沢市民会館 周辺	○「第22回ふじさわ産業フェスタ2024」に参加 いわき市物産品（地酒や菓子類等）販売や観光PRの実施、藤沢 商工会議所との交流会の参加
6/29(土)・30(日)	ハワイアンズ ビーチシアター	○「ジャパン・フラガールフェスティバル」の開催 日本各地からフラ愛好家が参加
8/22(木)～1年間	横浜市鶴見区	○ラッピング路線バス（鶴見エリア）の運行 いわき市の観光イメージでデザインされたバス2台を運行
10/7(月)	JR 横浜駅	・ハワイアンズダンシングチーム、HAPPY ふくしま隊、フラお じさんによる観光PRステージ ・パンフレット（横浜駅：500部／大宮駅：500部）配布 ・横浜駅長、大宮駅長、JR大宮支社を表敬
10/8(火)	JR 大宮駅	
11/2(土)～10(日)	白水阿弥陀堂	○「アミダナイト2024」の実施 国宝白水阿弥陀堂のライトアップ・堂内のプロジェクションマ ッピングを実施。拝観者 3,784名
11/27(水)～ 29(金)撮影	市内	○「ショートドラマ」の撮影 今後のマーケティング効果の高い若い世代「Z世代」を取り込 むため、TikTokを活用したショートドラマ（プロモーション） を実施。また、令和7年度から始まる「福島DC」に向けたプロ モーションにも活用
1/19(日)	イオンモールいわき 小名浜	○「アロハの日」オープニングイベントの実施 関係者挨拶、ハワイアンズダンシングチームによるフラ披露
1/19(日)～31(金)	市内	○「アロハの日ウィーク」の実施 アロハの日特別ステッカーの配布、アロハの日のぼり旗掲出
1/31(金)	イオンモールいわき 小名浜	○「アロハの日」記念イベント イオンモールいわき小名浜でハワイアンズダンシングチーム、 フラ女将によるフラ披露、ゆるキャラによるPR
3/6(木)・7(金)	JR 東京駅・ 北千住駅	○いわき市旅館・ホテル業連絡協議会合同キャラバン ・パンフレット（東京駅：1,000部／北千住駅：1,000部）配布 ・北千住駅長を表敬

(2) いわきフィルム・コミッション協議会

協議会事務局として参画、市内関係団体との連携により、各種ロケや撮影等に対応した。

問い合わせ件数					69	
実 績 合 計					28	
実績内訳	映 画				4	
	プロモーションビデオ/ミュージックビデオ/コマーシャル				10	
	SNS(YouTube 等)				2	
	その他（雑誌等）				4	
	テレビ				8	
	ドラマ	3	ニュース・情報	1	バラエティ	3
	旅番組	1	ドキュメンタリー	0	その他	0

※直接経済効果：約 18,657 千円（宿泊・飲食・会場使用料等）